

社会・文化

連載



Gotoトラベルで感染拡大した証拠は「もみ消し」。PCR検査の拡充を阻止したい厚労官僚は、首相や大臣を操って対策をミスリード。省益あつて国益なし。国民の生命と財産を危うくした失政の本丸だ。(110頁)

新型コロナ対策本部 — 政府「迷走」の諸悪の根源
102 東京地検特捜部「活況」の舞台裏
104 「安堵」に続き「鶏卵」も期待外れか
106 「ネットフリックス」に屈服する民放TV — 変革拒む「既得権メディア」の自滅
108 不世出のスペイ作家「ジョン・ル・カレ」 — 「知の巨人」が遺した豊穣なる物語
109 鶏卵汚職「接待漬け」の農水省 — 復活「畜産局」は風の船に出でる
110 日本のサンクチュアリ・シリーズ 550
114 マスク業界ばなし

経済

連載



10 世界のキーパーソン
11 国内人事情報
27 Book Reviewing Globe
40 広告を裏読みする
42 大往生考
51 西風
59 交差点—読者の声・編集者の声

経済

連載

■存在意義「喪失」で黄昏の財界
72 経団連「病身・中西」は続投なのか
74 経済●情報カプセル
78 連載〈地方金融の研究〉千葉興業銀行 — みずほ銀行に見放される瀬戸際
80 首都圈私鉄で「再編」が始動 — コロナ苦境「京急・京成」が有力
82 ENEOS「石油元売り独占」の野望 — 焦土作戦で狙う出光「吸収合併」
84 「テスラ躍進」トヨタ章男の焦燥 — 株価が示す世界評価の「逆転」
86 JR東海「リニア工事」に赤信号
■外環トンネル「陥没事故」が直撃
100 第二波「医療崩壊」の真相
102 東京地検特捜部「活況」の舞台裏
104 「ネットフリックス」に屈服する民放TV — 変革拒む「既得権メディア」の自滅
106 不世出のスペイ作家「ジョン・ル・カレ」 — 「知の巨人」が遺した豊穣なる物語
108 鶏卵汚職「接待漬け」の農水省 — 復活「畜産局」は風の船に出でる
110 日本のサンクチュアリ・シリーズ 550
114 マスク業界ばなし

政治



無派閥首相の悲哀。世論が離れるや、政権生みの親の二階派とも微妙な関係となり、周囲に支える人はなし。コロナでの迷走と安倍の「尻拭い」で政権は早くもガス欠。秋の総裁選までも持ちそうにない。(48頁)

■中国は「霸権欲望」全開の年に
34 中國は「霸権欲望」全開の年に
■米朝関係に走る「軍事的緊張」
32 連載〈現代史の言霊〉一月の惨劇 — 一九九一年リトニア「日の曜日」
34 連載〈戦狼外交〉で米欧日と角逐
28 ロシアお抱えサイバー強盗の猛威 — 米英の追及もあざ笑う大物犯罪者
30 インド経済「重症」で低迷は長期化 — 迫るダタグフレーションの危機
24 OPEC「分裂・自壊」の秒読み
■今や産油国不和の「増幅装置」に
16 コロナで「消滅」イタリアの村々 — 医療脆弱な観光立国の悲劇
18 WORLD●情報カプセル
22 プーチン「墮ちた独裁者の窮状」 — 残るロシアで「巣ごもり」の日々
14 「ネットの自由」を巡る世界攻防戦
12 米国に広がる「反自由主義」の病魔 — リベラル新政権に「短命」の懸念
16 対中露で新国際機構の結成が急務
18 WORLD●情報カプセル
22 プーチン「墮ちた独裁者の窮状」 — 残るロシアで「巣ごもり」の日々
6 連載〈卷頭インタビュー〉ヘルガ・リュブザメン・シェフ — コロナ禍の「出口」へ向かう方法
●特別リポート
3 連載〈中国封じ込め〉強化の新構想

■菅政権でも「女性官家」は棚上げ
48 孤立の宰相菅の余命
■コロナ敗走「政権は麻痺状態に」
46 政治●情報カプセル
■前哨戦夫婦別姓も早々頓挫
52 連載〈政界スキャン〉「ホスト菅」は石破か野田聖子か
54 五輪と共に尽きる菅の「命運」 — 「九月六日退陣説」の信憑性
56 自民党「地方選挙」の苦境続発
■菅政権「早期退陣論」を助長
58 連載〈罪深きはこの官僚〉
高橋礼一郎(前駐オーストラリア大使) — ゴルフ・ワイン三昧の優雅な日々

経済力を背景に「紅い世界秩序」を広げる中国に、米新政権は本気で巻き返しを図る。同盟諸国との共通の利益を優先し、自由と人権で中国共产党と厳しく対峙する方針だ。日本は共に戦う覚悟はあるか。(6頁)

